

# 平成18年度国民医療費の概況

## 目 次

### 国民医療費の範囲と推計方法の概要

1 国民医療費の範囲	1 頁
2 推計方法の概要	2
3 用語の説明	2
4 利用上の注意	2

### 結果の概要

1 国民医療費の状況	3
2 制度区分別国民医療費	4
3 財源別国民医療費	4
4 診療種別国民医療費	5
5 年齢階級別国民医療費	6
6 傷病分類別一般診療医療費	7

### 統計表

第1表 国民医療費、一人当たり国民医療費及び対国民所得割合の年次推移	8
第2表 制度区分別国民医療費及び構成割合の年次推移	9
第3表 財源別国民医療費及び構成割合の年次推移	10
第4表 診療種別国民医療費及び構成割合の年次推移	11
第5表 年齢階級、一般診療－歯科診療別国民医療費、構成割合及び一人当たり国民医療費	12
第6表 傷病分類、入院－入院外、年齢階級別一般診療医療費	13

### 参 考

平成18年度国民医療費の年齢階級別一人当たり国民医療費算出に用いた人口	15
-------------------------------------	----

# 国民医療費の範囲と推計方法の概要

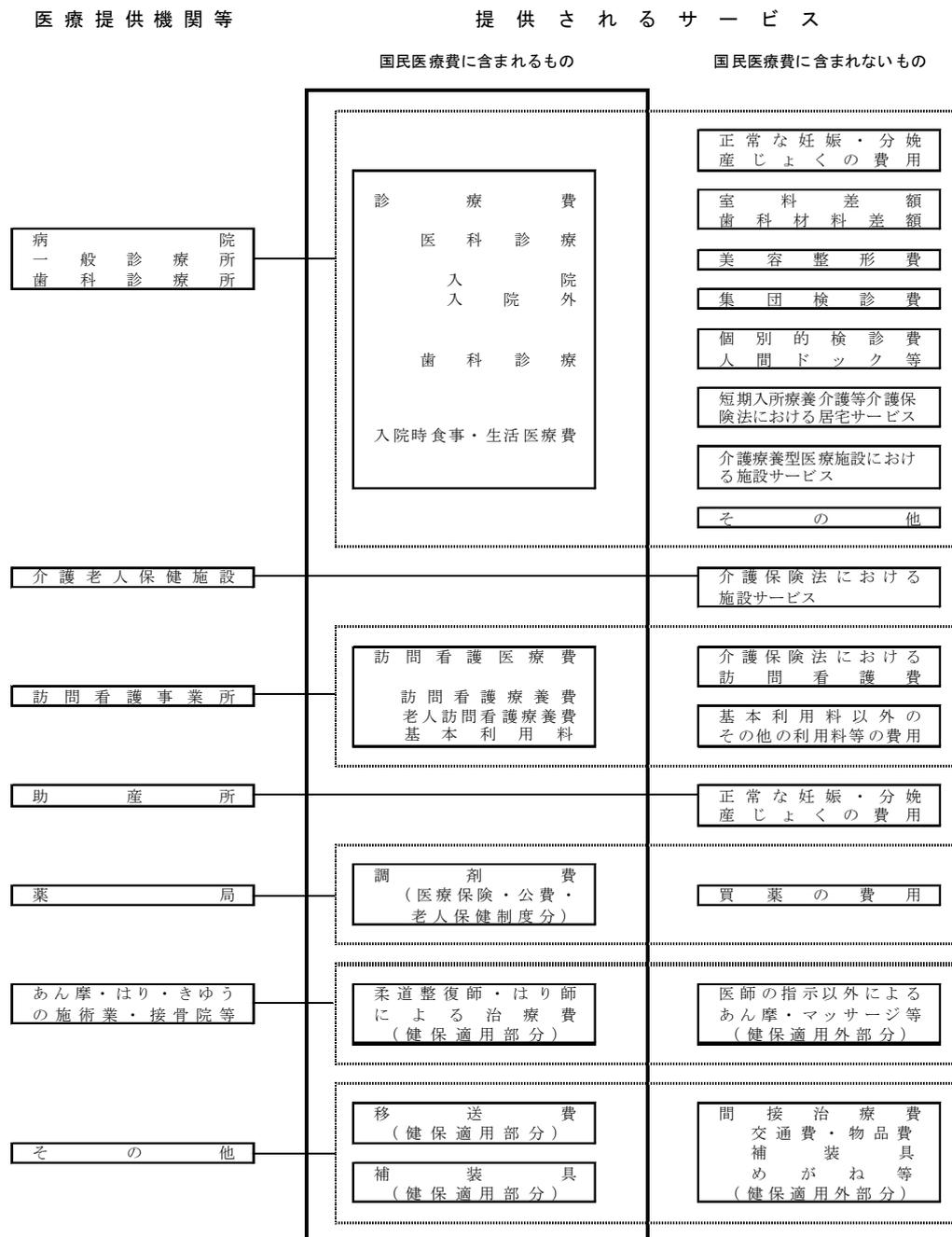
## 1 国民医療費の範囲

「国民医療費」は、当該年度内の医療機関等における傷病の治療に要する費用を推計したものである。この額には診療費、調剤費、入院時食事・生活医療費、訪問看護医療費のほかに、健康保険等で支給される移送費等を含んでいる。

国民医療費の範囲を傷病の治療費に限っているため、(1) 正常な妊娠や分娩等に要する費用、(2) 健康の維持・増進を目的とした健康診断・予防接種等に要する費用、(3) 固定した身体障害のために必要とする義眼や義肢等の費用は含んでいない。

また、患者が負担する入院時室料差額分、歯科差額分等の費用は計上していない。

### 国民医療費の範囲



## 2 推計方法の概要

国民医療費は、公費負担制度によって国又は地方公共団体の負担する「公費負担医療給付分」、医療保険制度、労災保険制度等の給付としての「医療保険等給付分」、老人保健法による医療としての「老人保健給付分」について、原則として当該年度内の診療についての支払確定額（高額療養費(高額医療費)を含む。)を用い、医療費の給付に伴う患者の一部負担額と医療費の全額を患者が支払う全額自費について推計し、算出したものである。

また、財源別は上記推計結果を各制度において負担すべき者に振り当て、診療種類別のうち病院一般診療所別、年齢階級別及び傷病分類別は、上記推計結果を各種調査による割合を用いて按分し推計した。

## 3 用語の説明

### (1) 財源別国民医療費

公費	公費負担医療制度、医療保険制度、老人保健制度等への国庫負担金及び地方公共団体の負担金
保険料	医療保険制度、老人保健制度、労災保険制度等の給付費のうち、事業主と被保険者や国民健康保険の被保険者が保険料（税）として負担すべき額
その他	患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律による補償給付及び健康被害救済制度による救済給付）

### (2) 診療種類別国民医療費

一般診療医療費	医科診療にかかる診療費、健康保険等給付対象となる柔道整復師・はり師等による治療費、移送費、補装具等
歯科診療医療費	歯科診療にかかる診療費
薬局調剤医療費	医師の発行する処方箋により保険薬局を通じて支給される薬剤等の額（調剤基本料等技術料と薬剤料の合計）
入院時食事・生活医療費	平成17年度まで「入院時食事医療費」（入院時食事療養費及び標準負担額の合計額）、平成18年度から入院時食事療養費、食事療養標準負担額、入院時生活療養費及び生活療養標準負担額の合計額
訪問看護医療費	訪問看護療養費、老人訪問看護療養費及びそれぞれの基本利用料の合計額

## 4 利用上の注意

### (1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
統計項目のありえない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
推計数が表章単位の1 / 2未満、又は比率が微小の場合	0, 0.0
減少数（率）の場合	△

(2) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合もある。

(3) 平成17年度国民医療費より「公費負担医療給付分」のうち地方公共団体単独実施に係る医療費の把握方法を変更したことに伴い、制度区分別国民医療費及び財源別国民医療費における公費負担及び患者負担の数値を平成8年度に遡って変更しており、平成16年度国民医療費とは異なる数値となっている。

# 結果の概要

## 1 国民医療費の状況

平成18年度の国民医療費は33兆1276億円（前年度33兆1289億円）、一人当たり国民医療費は25万9300円（前年度25万9300円）となっている。

国民医療費の国民所得に対する比率は8.88%（前年度9.04%）となっている。

（図1、表1）

図1 国民医療費と対国民所得比の年次推移

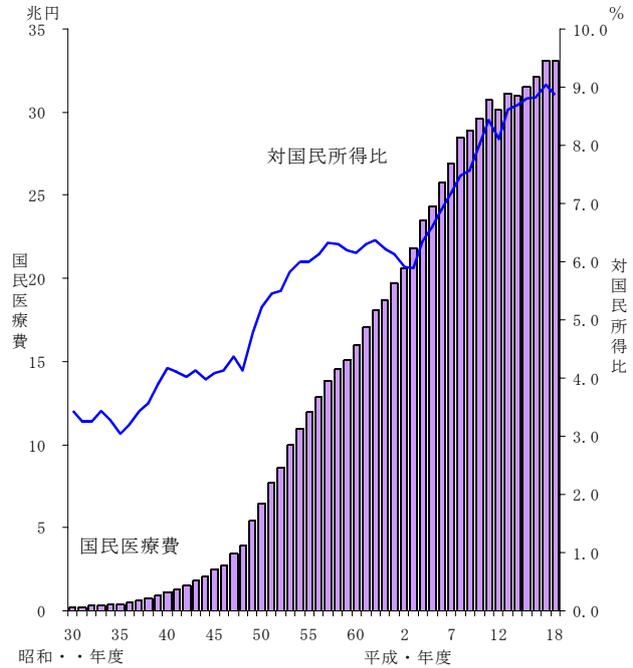


表1 国民医療費と国民所得の年次推移

年次	国民医療費		一人当たり国民医療費		国民所得		国民医療費の 国民所得に対 する比率 (%)
	(億円)	対前年度 増減率 (%)	(千円)	対前年度 増減率 (%)	(億円)	対前年度 増減率 (%)	
昭和29年度	2 152	...	2.4	...	...	...	...
30	2 388	11.0	2.7	12.5	69 733	...	3.42
40	11 224	19.5	11.4	17.5	268 270	11.5	4.18
50	64 779	20.4	57.9	19.1	1 239 907	10.2	5.22
60	160 159	6.1	132.3	5.4	2 610 890	7.4	6.13
61	170 690	6.6	140.3	6.0	2 680 934	2.7	6.37
62	180 759	5.9	147.8	5.3	2 818 190	5.1	6.41
63	187 554	3.8	152.8	3.4	3 039 679	7.9	6.17
平成元年度	197 290	5.2	160.1	4.8	3 222 073	6.0	6.12
2	206 074	4.5	166.7	4.1	3 483 454	8.1	5.92
3	218 260	5.9	176.0	5.6	3 710 808	6.5	5.88
4	234 784	7.6	188.7	7.2	3 693 236	△ 0.5	6.36
5	243 631	3.8	195.3	3.5	3 690 327	△ 0.1	6.60
6	257 908	5.9	206.3	5.6	3 740 795	1.4	6.89
7	269 577	4.5	214.7	4.1	3 742 775	0.1	7.20
8	284 542	5.6	226.1	5.3	3 806 211	1.7	7.48
9	289 149	1.6	229.2	1.4	3 819 989	0.4	7.57
10	295 823	2.3	233.9	2.1	3 689 215	△ 3.4	8.02
11	307 019	3.8	242.3	3.6	3 643 409	△ 1.2	8.43
12	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	3 718 039	2.0	8.11
13	310 998	3.2	244.3	2.9	3 613 335	△ 2.8	8.61
14	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	3 557 610	△ 1.5	8.70
15	315 375	1.9	247.1	1.8	3 580 792	0.7	8.81
16	321 111	1.8	251.5	1.8	3 638 976	1.6	8.82
17	331 289	3.2	259.3	3.1	3 666 612	0.8	9.04
18	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	3 732 466	1.8	8.88

注：1) 平成12年4月から介護保険制度が施行されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。  
 2) 国民所得は、内閣府発表の「国民経済計算」による。  
 3) 一人当たり国民医療費を算出するために用いた人口は、総務省統計局による「国勢調査」及び「推計人口」の総人口である。

## 2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、医療保険等給付分は15兆9272億円（構成割合48.1%）、老人保健給付分は10兆2325億円（30.9%）、公費負担医療給付分は2兆2125億円（6.7%）となっている。また、患者負担分は4兆7555億円（14.4%）となっている。

対前年度増減率をみると、被用者保険分は0.9%の増加、国民健康保険分は4.1%の増加、患者負担分は0.0%の減少となっている。（表2）

表2 制度区分別国民医療費

制度区分	平成18年度		平成17年度		対前年度	
	推計額 (億円)	構成割合 (%)	推計額 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
国民医療費	331 276	100.0	331 289	100.0	△ 13	△ 0.0
公費負担医療給付分	22 125	6.7	21 987	6.6	137	0.6
医療保険等給付分	159 272	48.1	155 377	46.9	3 895	2.5
医療保険	156 480	47.2	152 566	46.1	3 914	2.6
被用者保険	75 411	22.8	74 714	22.6	697	0.9
被保険者	37 344	11.3	37 440	11.3	△ 96	△ 0.3
被扶養者	34 464	10.4	34 516	10.4	△ 52	△ 0.2
高齢者	3 603	1.1	2 757	0.8	845	30.7
国民健康保険	81 069	24.5	77 852	23.5	3 217	4.1
高齢者以外	61 721	18.6	63 403	19.1	△ 1 682	△ 2.7
高齢者	19 347	5.8	14 449	4.4	4 898	33.9
その他	2 792	0.8	2 811	0.8	△ 19	△ 0.7
老人保健給付分	102 325	30.9	106 353	32.1	△ 4 028	△ 3.8
患者負担分	47 555	14.4	47 572	14.4	△ 17	△ 0.0

## 3 財源別国民医療費

財源別にみると、国民医療費33兆1276億円のうち、公費分は12兆1746億円（36.8%）、保険料分は16兆1773億円（48.8%）となっている（表3）。

表3 財源別国民医療費

財源	平成18年度		平成17年度		対前年度	
	推計額 (億円)	構成割合 (%)	推計額 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
国民医療費	331 276	100.0	331 289	100.0	△ 13	△ 0.0
公費	121 746	36.8	121 162	36.6	585	0.5
国庫	82 367	24.9	83 544	25.2	△ 1 177	△ 1.4
地方	39 379	11.9	37 618	11.4	1 761	4.7
保険料	161 773	48.8	162 341	49.0	△ 568	△ 0.3
事業主	66 529	20.1	67 164	20.3	△ 635	△ 0.9
被保険者	95 244	28.8	95 177	28.7	67	0.1
その他	47 757	14.4	47 786	14.4	△ 29	△ 0.1
患者負担（再増）	47 555	14.4	47 572	14.4	△ 17	△ 0.0

#### 4 診療種類別国民医療費

診療種類別にみると、一般診療医療費は 25兆468億円（75.6%）、そのうち入院医療費は12兆2543億円（37.0%）、入院外医療費は12兆7925億円（38.6%）となっている。また、歯科診療医療費は2兆5039億円（7.6%）、薬局調剤医療費は4兆7061億円（14.2%）、入院時食事・生活医療費は8229億円（2.5%）となっている。

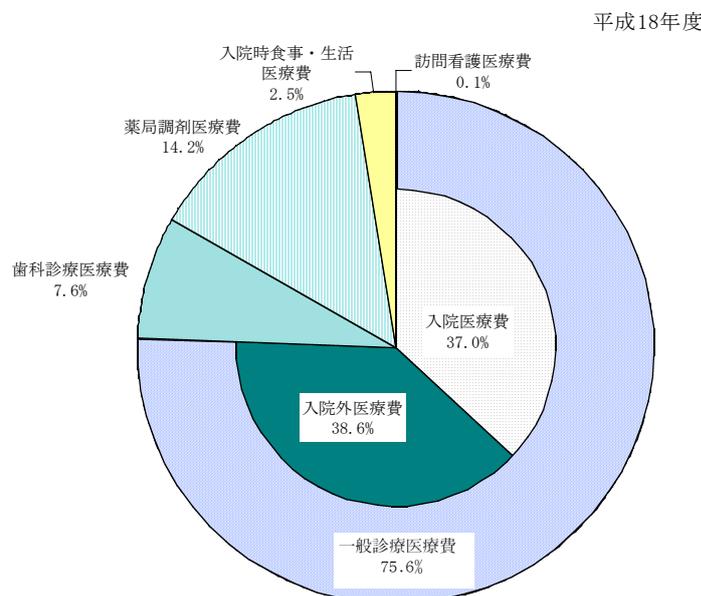
対前年度増減率をみると、一般診療医療費は 0.3%の増加、薬局調剤医療費は 3.2%の増加となっている。（表4、図2）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	平成18年度		平成17年度		対前年度	
	推計額 (億円)	構成割合 (%)	推計額 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
国民医療費	331 276	100.0	331 289	100.0	△ 13	△ 0.0
一般診療医療費	250 468	75.6	249 677	75.4	791	0.3
入院医療費	122 543	37.0	121 178	36.6	1 365	1.1
病院	117 885	35.6	116 624	35.2	1 262	1.1
一般診療所	4 658	1.4	4 555	1.4	103	2.3
入院外医療費	127 925	38.6	128 499	38.8	△ 574	△ 0.4
病院	51 058	15.4	51 331	15.5	△ 273	△ 0.5
一般診療所	76 867	23.2	77 167	23.3	△ 300	△ 0.4
歯科診療医療費	25 039	7.6	25 766	7.8	△ 727	△ 2.8
薬局調剤医療費	47 061	14.2	45 608	13.8	1 453	3.2
入院時食事・生活医療費注)	8 229	2.5	9 807	3.0	△ 1 577	△ 16.1
訪問看護医療費	479	0.1	431	0.1	48	11.2

注：平成17年度は「入院時食事医療費」（入院時食事療養費及び標準負担額の合計額）、平成18年度は入院時食事療養費、食事療養標準負担額、入院時生活療養費及び生活療養標準負担額の合計額。

図2 診療種類別国民医療費構成割合（%）



## 5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は 2兆1070億円（6.4%）、15～44歳は 4兆6324億円（14.0%）、45～64歳は 8兆8358億円（26.7%）、65歳以上は 17兆5523億円（53.0%）となっている。

一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は15万4000円、65歳以上は65万9800円となっている。そのうち一般診療医療費では65歳未満が11万2800円、65歳以上が51万2600円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が1万7000円、65歳以上が2万9400円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が2万5600円、65歳以上が7万9500円となっている。（表5）

表5 年齢階級別国民医療費

年齢階級	平成18年度			平成17年度		
	推計額 (億円)	構成割合 (%)	一人当たり 国民医療費(千円)	推計額 (億円)	構成割合 (%)	一人当たり 国民医療費(千円)
国民医療費						
総数	331 276	100.0	259.3	331 289	100.0	259.3
65歳未満	155 752	47.0	154.0	159 039	48.0	155.9
0～14歳	21 070	6.4	120.9	21 948	6.6	124.8
15～44歳	46 324	14.0	95.2	49 477	14.9	101.0
45～64歳	88 358	26.7	251.9	87 614	26.4	247.1
65歳以上	175 523	53.0	659.8	172 250	52.0	668.6
70歳以上(再掲)	141 088	42.6	743.4	139 395	42.1	761.7
75歳以上(再掲)	100 000	30.2	822.0	97 520	29.4	837.8
一般診療医療費(再掲)						
総数	250 468	100.0	196.0	249 677	100.0	195.4
65歳未満	114 095	45.6	112.8	116 321	46.6	114.0
0～14歳	15 582	6.2	89.4	16 506	6.6	93.9
15～44歳	32 522	13.0	66.9	34 941	14.0	71.4
45～64歳	65 990	26.3	188.1	64 875	26.0	183.0
65歳以上	136 373	54.4	512.6	133 355	53.4	517.7
70歳以上(再掲)	110 132	44.0	580.3	108 633	43.5	593.6
75歳以上(再掲)	78 938	31.5	648.8	76 808	30.8	659.9
歯科診療医療費(再掲)						
総数	25 039	100.0	19.6	25 766	100.0	20.2
65歳未満	17 206	68.7	17.0	18 101	70.3	17.7
0～14歳	1 832	7.3	10.5	1 979	7.7	11.3
15～44歳	6 756	27.0	13.9	7 432	28.8	15.2
45～64歳	8 617	34.4	24.6	8 690	33.7	24.5
65歳以上	7 834	31.3	29.4	7 665	29.7	29.8
70歳以上(再掲)	5 429	21.7	28.6	5 295	20.6	28.9
75歳以上(再掲)	3 045	12.2	25.0	2 890	11.2	24.8
薬局調剤医療費(再掲)						
総数	47 061	100.0	36.8	45 608	100.0	35.7
65歳未満	21 622	45.9	21.4	21 277	46.7	20.9
0～14歳	3 552	7.5	20.4	3 312	7.3	18.8
15～44歳	6 342	13.5	13.0	6 283	13.8	12.8
45～64歳	11 728	24.9	33.4	11 682	25.6	32.9
65歳以上	25 439	54.1	95.6	24 330	53.3	94.4
70歳以上(再掲)	20 486	43.5	107.9	19 463	42.7	106.4
75歳以上(再掲)	14 050	29.9	115.5	13 204	29.0	113.4

6 傷病分類別一般診療医療費

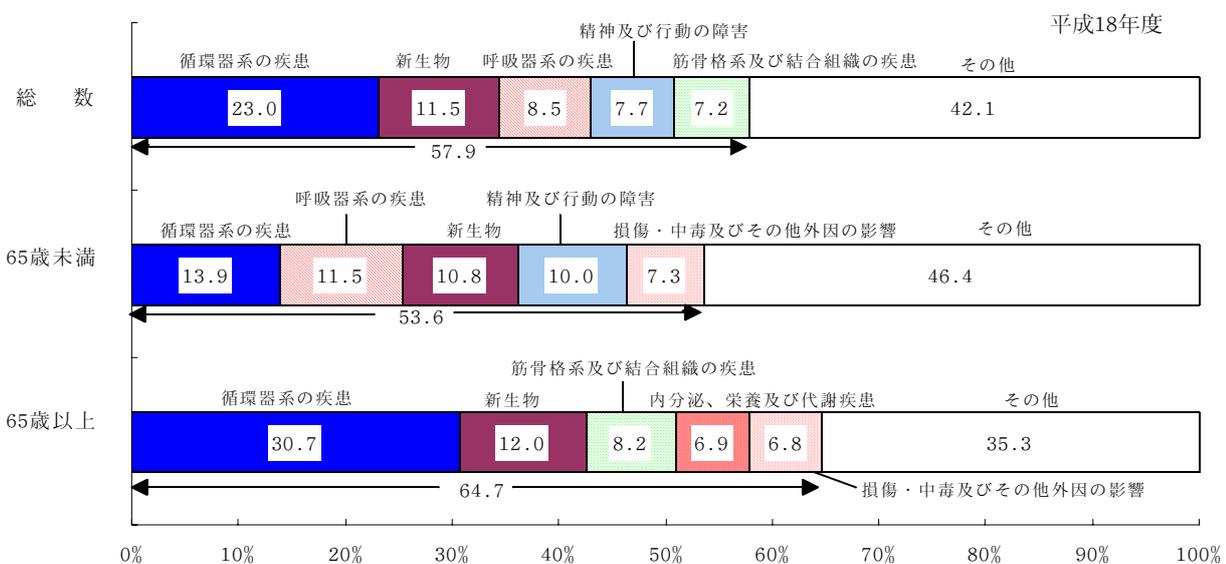
一般診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」5兆7725億円(23.0%)が最も多く、次いで「新生物」2兆8787億円(11.5%)、「呼吸器系の疾患」2兆1224億円(8.5%)、「精神及び行動の障害」1兆9369億円(7.7%)、「筋骨格系及び結合組織の疾患」1兆8017億円(7.2%)となっている(表6)。

65歳未満と65歳以上のそれぞれ上位5傷病の構成割合をみると、65歳未満では「循環器系の疾患」、「呼吸器系の疾患」、「新生物」の3傷病で36.2%であるのに対し、65歳以上では「循環器系の疾患」が30.7%を占めている(図3)。

表6 上位5傷病別一般診療医療費

傷病分類	平成18年度		平成17年度	
	推計額 (億円)	構成割合 (%)	推計額 (億円)	構成割合 (%)
一般診療医療費				
総数	250 468	100.0	249 677	100.0
循環器系の疾患	57 725	23.0	53 792	21.5
新生物	28 787	11.5	30 535	12.2
呼吸器系の疾患	21 224	8.5	21 329	8.5
精神及び行動の障害	19 369	7.7	18 863	7.6
筋骨格系及び結合組織の疾患	18 017	7.2	17 148	6.9
その他	105 347	42.1	108 009	43.3
65歳未満				
総数	114 095	100.0	116 321	100.0
循環器系の疾患	15 908	13.9	13 607	11.7
呼吸器系の疾患	13 134	11.5	13 400	11.5
新生物	12 378	10.8	13 598	11.7
精神及び行動の障害	11 399	10.0	11 188	9.6
損傷・中毒及びその他外因の影響	8 320	7.3	8 549	7.3
その他	52 956	46.4	55 973	48.1
65歳以上				
総数	136 373	100.0	133 355	100.0
循環器系の疾患	41 817	30.7	40 183	30.1
新生物	16 409	12.0	16 935	12.7
筋骨格系及び結合組織の疾患	11 227	8.2	10 290	7.7
内分泌、栄養及び代謝疾患	9 453	6.9	9 336	7.0
損傷・中毒及びその他外因の影響	9 338	6.8	8 855	6.6
その他	48 126	35.3	47 753	35.8

図3 上位5傷病別一般診療医療費構成割合(%)



注：1) 傷病分類は、「第10回修正国際疾病、傷害及び死因分類」による。  
2) 「その他」とは、上位5傷病以外の傷病である。

(統計表)

第1表 国民医療費、一人当たり国民医療費及び対国民所得比率の年次推移

年次	国民医療費		一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費の 国民所得に 対する比率 (%)	国民所得		総人口 (千人)
	総額 (億円)	増減率 (%)			総額 (億円)	増減率 (%)	
昭和29年度	2 152	...	2.4	...	...	...	88 239
30	2 388	11.0	2.7	3.42	69 733	...	89 276 *
31	2 583	8.2	2.9	3.27	78 963	13.2	90 172
32	2 897	12.2	3.2	3.27	88 681	12.3	90 928
33	3 230	11.5	3.5	3.44	93 829	5.8	91 767
34	3 625	12.2	3.9	3.28	110 421	17.7	92 641
35	4 095	13.0	4.4	3.03	134 967	22.2	93 419 *
36	5 130	25.3	5.4	3.19	160 819	19.2	94 287
37	6 132	19.5	6.4	3.43	178 933	11.3	95 181
38	7 541	23.0	7.8	3.57	210 993	17.9	96 156
39	9 389	24.5	9.7	3.90	240 514	14.0	97 182
40	11 224	19.5	11.4	4.18	268 270	11.5	98 275 *
41	13 002	15.8	13.1	4.11	316 448	18.0	99 036
42	15 116	16.3	15.1	4.03	375 476	18.7	100 196
43	18 016	19.2	17.8	4.12	437 209	16.4	101 331
44	20 780	15.3	20.3	3.99	521 178	19.2	102 536
45	24 962	20.1	24.1	4.09	610 297	17.1	103 720 *
46	27 250	9.2	25.9	4.13	659 105	8.0	105 145
47	33 994	24.7	31.6	4.36	779 369	18.2	107 595
48	39 496	16.2	36.2	4.12	958 396	23.0	109 104
49	53 786	36.2	48.6	4.78	1 124 716	17.4	110 573
50	64 779	20.4	57.9	5.22	1 239 907	10.2	111 940 *
51	76 684	18.4	67.8	5.46	1 403 972	13.2	113 089
52	85 686	11.7	75.1	5.50	1 557 032	10.9	114 154
53	100 042	16.8	86.9	5.82	1 717 785	10.3	115 174
54	109 510	9.5	94.3	6.01	1 822 066	6.1	116 133
55	119 805	9.4	102.3	5.89	2 032 410	11.5	117 060 *
56	128 709	7.4	109.2	6.07	2 118 783	4.2	117 884
57	138 659	7.7	116.8	6.30	2 200 091	3.8	118 693
58	145 438	4.9	121.7	6.29	2 312 854	5.1	119 483
59	150 932	3.8	125.5	6.21	2 431 547	5.5	120 235
60	160 159	6.1	132.3	6.13	2 610 890	7.4	121 049 *
61	170 690	6.6	140.3	6.37	2 680 934	2.7	121 672
62	180 759	5.9	147.8	6.41	2 818 190	5.1	122 264
63	187 554	3.8	152.8	6.17	3 039 679	7.9	122 783
平成元年度	197 290	5.2	160.1	6.12	3 222 073	6.0	123 255
2	206 074	4.5	166.7	5.92	3 483 454	8.1	123 611 *
3	218 260	5.9	176.0	5.88	3 710 808	6.5	124 043
4	234 784	7.6	188.7	6.36	3 693 236	△ 0.5	124 452
5	243 631	3.8	195.3	6.60	3 690 327	△ 0.1	124 764
6	257 908	5.9	206.3	6.89	3 740 795	1.4	125 034
7	269 577	4.5	214.7	7.20	3 742 775	0.1	125 570 *
8	284 542	5.6	226.1	7.48	3 806 211	1.7	125 864
9	289 149	1.6	229.2	7.57	3 819 989	0.4	126 166
10	295 823	2.3	233.9	8.02	3 689 215	△ 3.4	126 486
11	307 019	3.8	242.3	8.43	3 643 409	△ 1.2	126 686
12	301 418	△ 1.8	237.5	8.11	3 718 039	2.0	126 926 *
13	310 998	3.2	244.3	8.61	3 613 335	△ 2.8	127 291
14	309 507	△ 0.5	242.9	8.70	3 557 610	△ 1.5	127 435
15	315 375	1.9	247.1	8.81	3 580 792	0.7	127 619
16	321 111	1.8	251.5	8.82	3 638 976	1.3	127 687
17	331 289	3.2	259.3	9.04	3 666 612	1.3	127 768 *
18	331 276	△ 0.0	259.3	8.88	3 732 466	1.8	127 770

注:1) 国民所得は、内閣府発表の「国民経済計算」(平成20年6月発表)による。

2) 総人口は、総務省統計局による「推計人口」(各年10月1日現在人口)であり、\*印は「国勢調査」の確定人口である。

3) 平成12年4月から介護保険制度が施行されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあがるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。